

『地球上の少ない水でキミは何する?』実施レポート

この講座では、教室いっぱいに広げる絵巻を通して、私たちが1日にたくさんの水を使っていることを実感することができます。そして、節水について学びながら、限りある水資源を大切にするために自分ができるエコアクションを考えます。

講座に使われている教材と、2024年7月16日に受講した日進市立梨の木小学校4年生の皆さんと講座を担当したあいち eco ティーチャーからの感想や宣言を紹介します！



地球上で私たちが使える水の量を知る

地球には海がたくさんあるのに、人間が使える水はほんの少しということが印象に残りました。(児童)
1日に使う水の量を目で見てあらためておどろきました。(児童)

1日に1人が使う水は、いろいろな場面でたくさんだということが分かりました。(児童)
シャワーをこまめに止めたら24Lも節水ができたことを知った。(児童)

おうちの水を大切にするには、どんなくふうをしたらいいだろう。



節水するにはどんな工夫があるかな？



1日に1人が使う水の量を表した絵巻

絵巻で本数を表してみたら、一日でたくさんの水を使っていることがわかった。(児童)

- 水をだしっぱなしにしないことや、むだづかいをしないように気をつける。
- 自分や家族にも節水をよびかけて水をもっと大切に使う。(児童たちの宣言の一部)

児童の皆さんが元気で、参加意欲も高く楽しかったです。後日皆さんからのお手紙もいただき、感謝しました。(あいち eco ティーチャー)



エコアクションの発表